



元気！塩沢っこ

二本松市立塩沢小学校
令和7年1月20日
第10号
発行責任者 菅野 芳弘



☆教育目標 子どもたちの思いや願いを生かしながら、「自分やふるさとに誇りをもち、努力できる子ども」を育成する。

○進んで学習する子〈知〉 ○明るく思いやりのある子〈徳〉

○最後までやりぬく子〈意〉 ○健康でたくましい子〈体〉

【R6スローガン】 魅力発見・発信 パワーアップ

自分とふるさとのよさ・魅力を見つけ、伝えよう 自信をもって成長していこう



あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

冬休み15日間、大きな事故やけが等なく、元気に生活できたことを嬉しく思います。子どもたちが早寝・早起き・朝ごはんやメディアコントロール、運動など規則正しい生活を心がけ、健康な毎日を過ごすことができましたのも、保護者の皆様の温かい声かけや見守りのお陰と感謝いたします。

始業式・全校集会校長の話より（へび年・ものづくり）

始業式での校長式辞、および全校集会で話した校長からの話において、以下のように話をいたしました。

【第3学期始業式 「へび年について」】

今年はへび年です。へび年には、「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」という素敵な意味があります。へびが脱皮をするように、新しい自分に出会える年とも言われています。ぜひ、新しいことにもチャレンジしてみましよう。

【全校集会 「物づくりの経験が学びになる」】

校長先生が子どもの時は、ゲーム（機）はありませんでした。お金がなかったので、いろいろ自分で手作りして遊びました。校長先生はプラモデル作りが大好きで、図を見ながら自分で組み立てていました。遊びながら、図やテキストから読み取る力がそれをついたのではないかと思います。たこあげのたこや竹とんぼ、竹馬など、何でも自分の力で作りました。物づくりは、とてもよい学びになります。昔の子どもは遊びをとおして、いろいろな体験しながら学んでいたのです。みなさんも、ぜひ物づくりにチャレンジして楽しく学んでほしいと思います。